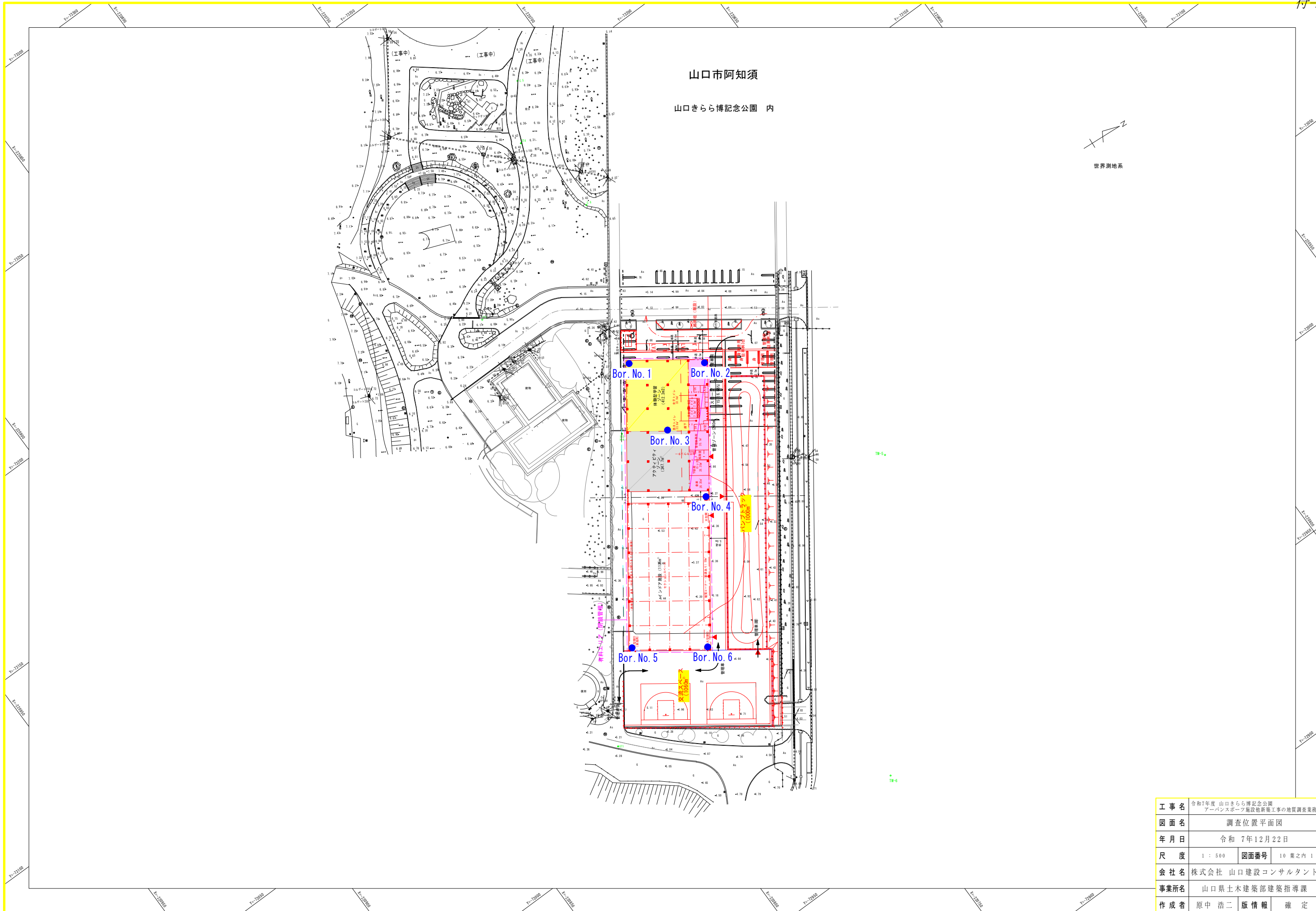


資料-1
調査位置平面図



工事名	令和7年度 山口きらら博記念公園 アーバンスポーツ施設他新築工事の地質調査業務		
図面名	調査位置平面図		
年月日	令和 7年12月22日		
尺度	1 : 500	図面番号	10 葉之内 1
会社名	株式会社 山口建設コンサルタント		
事業所名	山口県土木建築部建築指導課		
作成者	原中 浩二	版情報	確定

資料-3
ボーリング柱状図

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 令和7年度 山口きらら博記念公園 アーバンスポーツ施設他新築工事の地質調査業務

事業・工事名 山口きらら博記念公園アーバンスポーツ施設他新築工事

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 2	調査位置	山口県山口市阿知須きらら浜 地内	北緯	34° 00' 27.8454"
発注機関	山口県土木建築部建築指導課	調査期間	令和7年10月 3日～ 令和7年10月 7日	東経	131° 22' 30.9180"
調査業者名	株式会社 山口建設コンサルタント 電話 083-934-3000	主任技師	原中浩二 地質調査技士登録番号: 第11616号	現代理人	本多沙知 地質調査技士登録番号: 第23888号
ボーリング責任者	森下祐次 地質調査技士登録番号: 第23888号	鑑定者	原中浩二 地質調査技士登録番号: 第11616号	試錐機	ワイビーエム製 YSO-1HA
孔口標高	TP 4.36m	角	180° 上 0° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総削孔長	30.00m	度	0°	向	0° 鉛直 90°
使用機種		エンジン	ヤンマー製 NFD-10M	ポンプ	ワイビーエム製 GP-5型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取	室内試験	原位置試験	削孔月日		
											深度 (m)	N 値	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取番号					採取方法	試験名及び結果
1	3.66	0.70	Fi	埋土	SM	灰褐黄褐			GL-0.08mまでアスファルト。GL-0.20mまで碎石。以深はよく転圧された締まったマサ土である。	10/6 2.85	0	1.15	1	2	3	6	300	1.15	P2-1	物理		
2					SM						6	1.45	1	2	2	5	300	2.15	P2-2	物理		
3			SM	シルト質砂	SM	暗灰	rd2		シルトを多量に含んだ細砂である。下にしたいが細粒分が少なくなる。貝殻片を多量に混入する。		6	2.45	2	2	2	6	300	2.45	P2-2	物理		
4					SM						6	3.15	2	2	2	6	300	3.15	P2-3	物理		
5					SM						3	3.45	1	1	1	3	300	4.15	P2-4	物理		
6	-1.54	5.90	S-M	シルト混じり砂	S-M	暗灰	rd2		上部層と比較して砂の粒径が大きくなる。貝殻片を混入する。		0	4.45	1	1	1	3	300	4.45	P2-4	物理		
7	-2.64	7.00	S-M	シルト質砂	S-M	暗灰	rd2		粒径不均質な砂主体で粘性土を多量に含む。上部にはφ20mm以下の礫を混入する。		0	5.00	ハンマー自沈		0	500	5.00	P2-5	物理			
8			SM	シルト質砂	SM-G	暗灰	rd1				6	6.15	2	2	2	6	300	6.15	P2-6	物理		
9	-4.54	8.90	SM	シルト質砂	SM	暗灰	rd1				1	6.45	1		1	350	7.15	P2-7	物理			
10			CHS	砂質粘土	CHS	褐灰	rc1		砂を不均質に含む粘土であり、GL-11.0m付近では特に砂分が減少して粘性土の割合が増す傾向が認められる。貝殻片は少量混入する。		0	7.50	350		350		7.50	P2-7	物理			
11			CHS	砂質粘土	CH-S	暗灰					0	8.15	1		1	350	8.15	P2-8	物理			
12	-8.44	12.80	CLS	粘土質砂	CLS	淡黄灰	rd2		淡灰色の粘土を多量に含み、黄褐色の細砂～中砂主体である。全体的に不均質である。		0	8.50	350		350		8.50	P2-8	物理			
13			SC	粘土質砂	SC	淡黄灰	rd2				0	9.00	ハンマー自沈		0	500	9.00	P2-9	物理			
14	-9.64	14.00	SM	礫混じりシルト質砂	SM	黄灰	rd3		細砂～中砂を主体とし、わずかにシルトおよびφ10mm以下の礫を混入する。		0	9.50	ハンマー自沈		0	500	10.00	P2-10	物理			
15			SM-G	シルト混じり砂質礫	SM-G	黄灰	rd3				2	10.50	ハンマー自沈		0	500	10.50	P2-10	物理			
16	-11.64	16.00	GS-M	シルト混じり砂質礫	GS-M	灰褐	rd5		φ30mm以下の亜角礫主体であり、礫間充填物として少量の細粒分と粗砂優勢の砂を含む。		0	11.15	1	1	2	300	11.15	P2-11	物理			
17	-13.44	17.80	GS-M	シルト混じり砂質礫	GS-M	灰褐	rd5				2	11.45	150	150	300		11.45	P2-11	物理			
18			SG-M	シルト混じり砂質礫	SG-M	黄灰	rd3		マサの流積土であり、中砂～粗砂を主体として構成され、φ10mm以下の礫を少量含み、あわせてシルトをわずかに含む。		7	12.15	1	1	2	300	12.15	P2-12	物理			
19	-15.44	19.80	SG-M	シルト混じり砂質礫	SG-M	黄灰	rd3				2	12.15	1	1	2	300	12.15	P2-12	物理			
20											7	13.15	2	2	3	7	300	13.15	P2-13	物理		
21											14	13.45	2	2	3	7	300	13.45	P2-13	物理		
22	-20.34	24.70	Gr	強風化花崗岩	Gr	黄褐			風化進行によりマサ状となり、酸化変色している。長石類はシルト状となり、雲母は粉状を呈す。岩級区分DL～DM級。		14	14.15	2	5	7	14	300	14.15	P2-14	物理		
23											12	14.45	3	4	5	12	300	14.45	P2-14	物理		
24											12	14.45	3	4	5	12	300	14.45	P2-14	物理		
25											12	15.15	3	4	5	12	300	15.15	P2-15	物理		
26											64	15.45	20	22	18	60	230	16.15	P2-16	物理		
27											47	16.15	13	16	18	47	300	16.15	P2-16	物理		
28											47	16.43	13	16	18	47	300	17.15	P2-17	物理		
29											29	17.15	8	10	11	29	300	17.15	P2-17	物理		
30											29	17.45	8	10	11	29	300	17.45	P2-17	物理		
31											29	18.45	8	10	11	29	300	18.15	P2-18	物理		
32											29	18.45	8	10	11	29	300	18.45	P2-18	物理		
33											22	19.15	4	8	10	22	300	19.15	P2-19	物理		
34											22	20.15	4	8	10	22	300	19.45	P2-19	物理		
35											35	20.45	8	11	16	35	300	20.15	P2-19	物理		
36											42	21.15	8	11	16	35	300	21.15	P2-19	物理		
37											42	21.45	9	13	20	42	300	21.45	P2-19	物理		
38											54	22.15	10	18	26	54	300	22.45	P2-19	物理		
39											54	22.45	10	18	26	54	300	23.15	P2-19	物理		
40											39	23.45	10	10	19	39	300	23.45	P2-19	物理		
41											39	24.15	10	10	19	39	300	24.15	P2-19	物理		
42											60	24.45	10	10	19	39	300	24.45	P2-19	物理		
43											60	25.00	60		60	60	0	25.00	貫入不能	物理		
44											60	25.03	30		30	25	0	25.03	貫入不能	物理		
45											150	26.00	36	24	60	0	0	26.00	貫入不能	物理		
46											60	26.12	20	120	100	0	0	26.12	貫入不能	物理		
47											60	27.00	貫入不能	60	0	0	27.00	貫入不能	物理			
48											60	28.00	貫入不能	60	0	0	28.00	貫入不能	物理			
49											60	29.00	貫入不能	60	0	0	29.00	貫入不能	物理			
50											60	30.00	貫入不能	60	0	0	30.00	貫入不能	物理			

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 令和7年度 山口きらら博記念公園
アーバンスポーツ施設他新築工事の地質調査業務

事業・工事名 山口きらら博記念公園アーバンスポーツ施設他新築工事

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 4	調査位置	山口県山口市阿知須きらら浜 地内	北緯	34° 00' 27.0808"
発注機関	山口県土木建築部建築指導課	調査期間	令和7年 9月10日～ 令和7年 9月12日	東経	131° 22' 32.2139"
調査業者名	株式会社 山口建設コンサルタント 電話 083-934-3000	主任技師	原中浩二 地質調査技士 登録番号: 第11616号	現代場代理人	本多沙知 地質調査技士 登録番号: 第11616号
ボーリング責任者	森下祐次 地質調査技士 登録番号: 第23888号	コッパ	原中浩二 地質調査技士 登録番号: 第11616号	試験機	ワイビーエム製 YSO-1HA
孔口標高	TP 5.34m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総削孔長	33.00m	度	0°	向	0° 鉛直 90°
使用機種		エンジン	ヤンマー製 NFD-10M	ポンプ	ワイビーエム製 GP-5型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記号	記号	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取	室内試験	原位置試験	削孔月日		
												深度 - N 値 図										深	100mm毎の打撃回数
1			F1	埋土	SMG	褐			転圧されよく締まったマサ土で、GL-0.15m~-0.60mはφ40mm以下の礫質土である。		9/11 3.85	27	1.15	8	8	11	27	1.15	P4-1	○	物理		
2	3.24	2.10			S-M						9/12 6.55	20	1.45	6	7	7	20	1.45	P4-2	○	物理		
3				シルト混じり砂	S-M	暗灰	rd2		細砂を主体とし、貝殻片を多量に混入する。局部的にシルトが優勢となり、深くなるにつれて含水比が高く緩くなる。			6	2.45	1	2	3	6	2.45	P4-3	○	物理		
4				シルト混じり砂	S-M	暗灰	rd2					6	3.45	2	2	2	6	3.45	P4-4	○	物理		
5				シルト混じり砂	S-M	暗灰	rd1		細砂分を主体とするが、シルト分が多くなる。GL-6.00mの貫入試料には植物根が混入する。			3	4.45	2	1	1	4	4.45	P4-5	○	物理		
6	-0.66	6.00		シルト質砂	SM	暗灰	rd1		細砂〜中砂主体となり、シルト分は少なくなる。貝殻片を含む。			0	5.15	150	150	400	5.15	P4-6	○	物理			
7	-1.66	7.00		シルト混じり砂	S-M	暗灰	rd3		細砂主体にシルト分が多くなり、含水比が高くなる。			17	5.55	1	1	2	5.55	P4-7	○	物理			
8	-2.66	8.00		シルト質砂	SM	暗灰	rd1		細砂を含む非常に軟質なシルトである。貝殻片を少量混入する。下位層との層境は不明瞭である。			2	6.00	ハンマー自沈	0	500	6.00	P4-8	○	物理			
9	-4.06	9.40		砂質シルト	MS	暗灰	rc1		細砂を主体とするが、シルト分が多くなる。GL-6.00mの貫入試料には植物根が混入する。			1	6.50	5	6	6	17	6.50	P4-9	○	物理		
10	-5.16	10.50		砂質粘土	CHS	暗灰	rc1		細砂〜中砂主体となり、シルト分は少なくなる。貝殻片を含む。			0	7.15	1	1	2	8.15	7.15	P4-10	○	物理		
11				砂質粘土	CHS	暗灰	rc1		細砂を含む非常に軟質なシルトである。貝殻片を少量混入する。下位にしたい砂分が減少する。			0	8.45	200	300	300	8.45	P4-11	○	物理			
12	-8.06	13.40		シルト混じり砂	SM-G	黄灰	rd2		細砂を主体とするが、シルト分が多くなる。GL-6.00mの貫入試料には植物根が混入する。			1	9.15	1	1	1	9.15	P4-12	○	物理			
13				シルト混じり砂	SM	淡黄褐	rd3		細砂を含む非常に軟質なシルトである。貝殻片を少量混入する。下位層との層境は不明瞭である。			0	9.45	1	1	1	9.45	P4-13	○	物理			
14	-10.66	16.00		礫混じりシルト質砂	S-M-G	褐	rd3		細砂を主体とするが、シルト分が多くなる。GL-6.00mの貫入試料には植物根が混入する。			1	10.00	ハンマー自沈	0	500	10.00	P4-14	○	物理			
15	-11.46	16.80		シルト混じり砂質礫	GS-M	黄褐	rd5		細砂を含む非常に軟質なシルトである。貝殻片を少量混入する。下位層との層境は不明瞭である。			52	10.50	ハンマー自沈	0	500	10.50	P4-15	○	物理			
16	-14.16	19.50		シルト混じり砂質礫	GS-M	黄褐	rd4		粘性の強いシルトを不均質に含む細砂〜中砂優勢の砂である。まばらに細礫を混入する。下部層付近は漸移層となりシルトは少量である。			5	11.00	ハンマー自沈	0	500	11.00	P4-16	○	物理			
17				シルト混じり砂質礫	GS-M	黄褐	rd4		粘性の強いシルトを不均質に含む細砂〜中砂優勢の砂である。まばらに細礫を混入する。下部層付近は漸移層となりシルトは少量である。			5	11.50	ハンマー自沈	0	500	11.50	P4-17	○	物理			
18	-15.96	21.30		砂混じり粘土	CH-S	淡灰	rc5		φ30mm以下の礫に礫間充填物として中砂〜粗砂を挟む。GL-20.00m以深はやや礫径が小さくなる。			55	12.45	1	2	2	5	12.45	P4-18	○	物理		
19	-16.91	22.25		砂混じり粘土	CH-S	淡灰	rc5		φ30mm以下の礫に礫間充填物として中砂〜粗砂を挟む。GL-20.00m以深はやや礫径が小さくなる。			82	13.45	150	150	150	450	13.45	P4-19	○	物理		
20	-19.56	26.90		強風化花崗岩	+Gr+	赤褐			中砂〜粗砂主体にφ30mmの礫を多く含む。全体的に礫の混入量にバラつきが認められ、所々にシルトが多く含まれている。			30	14.15	1	2	2	5	14.15	P4-20	○	物理		
21	-21.56	26.90		風化花崗岩	Gr	赤褐			φ20mm以下の垂直礫を多量に含み、基質は粘土を混じる中砂〜粗砂である。礫混入が不均質であり部分的に礫優勢となる。GL-26.00m〜26.10mに固結した砂質粘土を挟む。			32	14.45	1	2	2	5	14.45	P4-21	○	物理		
22	-22.56	27.90		花崗岩	Gr	黄褐			中砂〜粗砂主体にφ30mmの礫を多く含む。全体的に礫の混入量にバラつきが認められ、所々にシルトが多く含まれている。			75	15.15	1	2	2	5	15.15	P4-22	○	物理		
23	-25.56	30.90							細砂を含む粘土で、部分的に砂がやや多い。固結状にて採取される。			43	15.45	5	6	7	18	15.45	P4-23	○	物理		
24									φ20mm以下の垂直礫を多量に含み、基質は粘土を混じる中砂〜粗砂である。礫混入が不均質であり部分的に礫優勢となる。GL-26.00m〜26.10mに固結した砂質粘土を挟む。			42	16.15	5	6	7	18	16.15	P4-24	○	物理		
25	-27.66	33.00							φ20mm以下の垂直礫を多量に含み、基質は粘土を混じる中砂〜粗砂である。礫混入が不均質であり部分的に礫優勢となる。GL-26.00m〜26.10mに固結した砂質粘土を挟む。			52	16.45	13	19	20	52	16.45	P4-25	○	物理		
26									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			55	17.15	17	17	21	55	17.15	P4-26	○	物理		
27									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			82	17.45	26	29	5	60	17.45	P4-27	○	物理		
28									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			75	18.15	17	17	21	55	18.15	P4-28	○	物理		
29									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			31	18.45	10	9	13	32	18.45	P4-29	○	物理		
30									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			32	19.15	10	9	13	32	19.15	P4-30	○	物理		
31									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			75	19.37	15	27	18	60	19.37	P4-31	○	物理		
32									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			43	20.15	12	13	17	42	20.15	P4-32	○	物理		
33									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			42	20.45	12	13	17	42	20.45	P4-33	○	物理		
34									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			52	21.15	13	18	21	52	21.15	P4-34	○	物理		
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			240	21.45	19	33	8	60	21.45	P4-35	○	物理		
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			200	22.39	20	220	183	22.39	P4-36	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			43	22.91	14	15	14	43	22.91	P4-37	○	物理		
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			42	23.15	12	13	17	42	23.15	P4-38	○	物理		
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			52	23.45	12	13	17	42	23.45	P4-39	○	物理		
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			240	24.45	13	18	21	52	24.45	P4-40	○	物理		
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			288	25.15	19	33	8	60	25.15	P4-41	○	物理		
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			273	26.10	20	220	183	26.10	P4-42	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			183	26.32	9	10	12	31	26.32	P4-43	○	物理		
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			31	27.15	9	10	12	31	27.15	P4-44	○	物理		
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			164	27.45	53	7	60	27.45	P4-45	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			92	28.10	10	110	92	28.10	P4-46	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			113	28.21	21	39	60	28.21	P4-47	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			133	29.00	21	39	60	29.00	P4-48	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			117	29.16	60	160	133	29.16	P4-49	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			60	30.00	34	26	60	30.00	P4-50	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			60	30.14	40	140	117	30.14	P4-51	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			60	31.00	貫入不能	0	0	31.00	P4-52	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			60	32.00	貫入不能	0	0	32.00	P4-53	○	物理			
									風化により岩組織明瞭な土砂状コアを呈す。岩級区分DL〜DM級。			60	33.00	貫入不能	0	0	33.00	P4-54	○	物理			

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 令和7年度 山口きらら博記念公園
アーバンスポーツ施設他新築工事の地質調査業務

事業・工事名 山口きらら博記念公園アーバンスポーツ施設他新築工事

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 6	調査位置	山口県山口市阿知須きらら浜 地内	北緯	34° 00' 26.2225"
発注機関	山口県土木建築部建築指導課	調査期間	令和7年 9月29日～ 令和7年10月 1日	東経	131° 22' 33.6684"
調査業者名	株式会社 山口建設コンサルタント 電話 083-934-3000	主任技師	原中浩二 地質調査技士 第11616号	現場代理人	本多沙知 地質調査技士 第11616号
ボーリング責任者	森下祐次 地質調査技士 第23888号	コピ定者	原中浩二 地質調査技士 第11616号	試験機	ワイビーエム製 YSO-1HA
孔口標高	TP 4.84m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総削孔長	34.00m	度	0°	向	0° 鉛直 90°
使用機種		エンジン	ヤンマー製 NFD-10M	ポンプ	ワイビーエム製 GP-5型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取	室内試験	原位置試験	削孔月日		
											深度 - N 値 図		N 値	深 度 (m)	100mm毎の打撃回数	打撃ごとの貫入量					50回の貫入量	自沈時の貫入量
1	3.44	1.40	FI	埋土		灰褐			GL-0.08mではアスファルトで、GL-0.30mまで碎石。以深はよく転圧されたマサ土であり、層下部では硬質な礫が密集し、標準貫入試験は礫打ちによる。	9/30 3.40	60以上	1.10	貫入不能	60	0							
2	2.04	2.80	S-M	シルト混じり砂	(MHS)	暗灰	rd3		貝殻片を混じる均質な細砂である。	10/1 6.80	11	2.15 2.45	4 4	3 11	300							
3			MS	砂質シルト	(MHS)	暗灰	rc1		含水比が高く軟質なシルトに細砂を混入する。下位にしたがい砂分が増加する。		0	3.00 3.50	ハンマー自沈	0	500							
4			MS	砂質シルト	(MHS)	暗灰	rc1		含水比が高く軟質なシルトに細砂を混入する。下位にしたがい砂分が増加する。		1	4.00 4.55	0 350	1 200	1 550							
5	-0.86	5.70	S-M	シルト混じり砂	(MHS)	暗灰	rd2		細砂～中砂に不均質にシルトを含み、貝殻片を少量混じる。GL-6.00mの採取試料に腐植物を混入する。		6	5.00 5.50	ハンマー自沈	0	500							
6			S-M	シルト混じり砂	(MHS)	暗灰	rd2		細砂～中砂に不均質にシルトを含み、貝殻片を少量混じる。GL-6.00mの採取試料に腐植物を混入する。		10	5.50 6.15	2 2	2 2	6 300							
7	-2.66	7.50	S-M	シルト混じり砂	(MHS)	暗灰	rd2		細砂～中砂に不均質にシルトを含み、貝殻片を少量混じる。GL-6.00mの採取試料に腐植物を混入する。		1	6.45 7.15	3 3	4 4	10 300							
8			S-M	シルト質砂	(MLS)	暗灰	rd1		細砂主体にシルト分を非常に多く含み、含水比が高く、触ると手にべっとり付く。		1	7.45 8.15	1 1	1 350	1							
9	-4.46	9.30	MS	砂質シルト	(MLS)	暗灰	rc1		上位層と漸移しており、層境は不明瞭であるが、シルト主体に細砂を含む。		0	8.50 9.00	350	ハンマー自沈	0	500						
10	-5.26	10.10	MS	砂質シルト	(MLS)	暗灰	rc1		上位層と漸移しており、層境は不明瞭であるが、シルト主体に細砂を含む。		0	9.50 10.00	ハンマー自沈	0	500							
11			MS	砂質シルト	(MLS)	暗灰	rc1		上位層と漸移しており、層境は不明瞭であるが、シルト主体に細砂を含む。		0	10.50 11.00	ハンマー自沈	0	500							
12			CH-S	砂質粘土	(CHS)	暗灰			部分的に細砂を多量に含む軟らかい粘性土である。上下層境付近は漸移層であり、砂の粒径が大きくなる。		0	11.00 11.45	ハンマー自沈	0	450							
13			CH-S	砂質粘土	(CHS)	暗灰			部分的に細砂を多量に含む軟らかい粘性土である。上下層境付近は漸移層であり、砂の粒径が大きくなる。		1	12.00 12.50	0 1	250	250	500						
14	-8.96	13.80	S-M	シルト質砂	(MHS)	暗灰	rd1		細砂～中砂に不均質にシルトを含み、貝殻片を少量混じる。GL-6.00mの採取試料に腐植物を混入する。		2	12.50 13.15	1 1	1 1	2 350							
15	-9.86	14.70	GS-M	シルト混じり砂質礫	(MHS)	黄褐	rd4		φ30mm以下の垂角礫主体で礫間に中砂～粗砂を挟む。砂分は密実によく締まる。炭質物を含む。		3	13.50 14.15	1 1	1 1	3 300							
16			GS-M	シルト混じり砂質礫	(MHS)	黄褐	rd4		φ30mm以下の垂角礫主体で礫間に中砂～粗砂を挟む。砂分は密実によく締まる。炭質物を含む。		41	14.45 15.15	7 7	12 12	22 41	300						
17	-12.26	17.10	GS-M	シルト混じり砂質礫	(MHS)	黄褐	rd4		φ30mm以下の垂角礫主体で礫間に中砂～粗砂を挟む。砂分は密実によく締まる。炭質物を含む。		57	15.45 16.15	18 18	19 19	20 57	300						
18			GS-M	シルト混じり砂質礫	(MHS)	黄褐	rd4		φ30mm以下の垂角礫主体で礫間に中砂～粗砂を挟む。砂分は密実によく締まる。炭質物を含む。		28	16.45 17.15	7 7	10 10	11 28	300						
19			GS-M	シルト混じり砂質礫	(MHS)	黄褐	rd4		φ30mm以下の垂角礫主体で礫間に中砂～粗砂を挟む。砂分は密実によく締まる。炭質物を含む。		39	17.45 18.15	10 10	13 13	16 39	300						
20			GS-M	シルト混じり砂質礫	(MHS)	黄褐	rd4		φ30mm以下の垂角礫主体で礫間に中砂～粗砂を挟む。砂分は密実によく締まる。炭質物を含む。		52	18.45 19.15	13 13	17 17	22 52	300						
21			GS-M	シルト混じり砂質礫	(MHS)	黄褐	rd4		φ30mm以下の垂角礫主体で礫間に中砂～粗砂を挟む。砂分は密実によく締まる。炭質物を含む。		27	19.45 20.15	9 9	9 9	12 30	300						
22	-17.26	22.10	CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	淡灰	rc4		固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		13	20.45 21.15	4 4	4 4	5 13	300						
23	-17.96	22.80	CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	淡灰	rc4		固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		42	21.45 22.15	4 4	4 4	5 13	300						
24			CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		42	22.45 23.15	15 15	13 13	14 42	300						
25			CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		72	23.45 24.15	16 16	25 25	19 60	300						
26			CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		75	24.40 25.15	17 17	21 21	22 60	250						
27	-22.76	27.60	CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		78	25.39 26.15	18 18	25 25	17 60	240						
28			CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		64	26.38 27.15	18 18	25 25	17 60	230						
29	-24.16	29.00	CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	淡灰			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		64	27.15 27.43	15 15	21 21	24 60	230						
30			CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	淡灰			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		32	28.15 28.45	8 8	10 10	14 32	300						
31			CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		86	28.45 29.15	11 11	42 42	7 60	175						
32			CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		78	29.36 30.15	19 19	29 29	12 60	192						
33	-28.06	32.90	CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		164	30.38 31.00	30 52	8 8	60 60	192						
34	-29.16	34.00	CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		360	31.11 32.00	10 60	10 50	110 42	92						
35			CH-S	砂混じり粘土	(CHS)	黄褐			固結した粘土主体に細砂を挟む。部分的に細砂が多い。		60以上	32.00 33.00	60 貫入不能	60 貫入不能	60 0	0						

9/29

9/30

10/1